

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
TEL:03-3453-9904 FAX:03-3453-7573 <http://www.jiha.jp>

公立甲賀病院見学会 開催案内

2月の月例行事は、標記病院を見学させていただきます。参加ご希望の方は、下記の申込方法のとおりお申し込み下さい。

受付を終了いたしました

公立甲賀病院 <http://www.kohka-hp.or.jp/>

- 日 時 2014年2月28日(金) 14:00-16:30
- 所在地 滋賀県甲賀市水口町松尾1256番地
- 設 計 内藤建築事務所
- データ 413床/地上5階/RC造(免震構造) /延34,342.66㎡/2013年1月竣工
- 特 徴
 - ・急性期・救急医療・がん診療を中心とした地域包括医療ケアを実践する中核病院
 - ・入院・救急機能と外来・中診機能を明快にエリア分けした分棟配置
 - ・2本のホスピタルストリートを設けた外来棟と病床のユニット化が可能なダブル十字病棟
 - ・2,200万円/床(当時)のローコスト建築
- 交 通
 - ・JR草津線 貴生川駅よりコミュニティバス「甲賀病院」下車(貴生川駅発13:25発)
 - ・タクシーの場合、貴生川駅から約20分(料金1,800円程度)
 - ・車の場合、甲賀病院ホームページ等で場所をご確認の上、お越してください。

定 員 50名(JIHa会員・会友に限る)

参加費 3,000円

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修:2.5時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

※ 申込方法

- 1) 申込方法：原則としてE-mailに限ります。FAXによる申し込みも受け付けますが、事務量軽減のため、なるべくE-mailをご利用下さい。
- 2) 申込期間：2月5日(水)10:00～2月7日(金)15:00(3日間)
先着順ではございませんので、上記受付期間中にお申し込みください。なお、お申し込み数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。
- 3) 記入事項：件名「公立甲賀病院見学会参加申込み」
①参加者名(法人会員は複数並記可)、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mailアドレス or FAX番号、
⑤〒・住所(案内送付先)を記載のこと。
- 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合抽選の上、法人会員は1社2名様以内、会友は1法人1名様とさせていただきます。個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
- 5) 申込の確認：お申し込みいただいたものについて、抽選のない場合は受付期間後の翌日、抽選を行った場合は受付期間後2日以内に結果をメールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせ下さい。
- 6) 受付期間終了後、抽選となった場合は、申込数と併せてホームページにてその旨ご報告します。
なお、受付期間内に定員に達しなかった場合は、引き続き受付します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail: office@jiha.sakura.ne.jp FAX: (03) 3453-7573

岐阜県立下呂温泉病院見学会 開催案内

3月の月例行事は、オープン前の標記病院を見学させていただきます。参加ご希望の方は、下記の申込方法のとおりお申し込み下さい。

受付を終了いたしました

記

岐阜県立下呂温泉病院 <http://www.gero-hp.jp/>

- 日 時 2014年3月20日(木) 14:00-16:30
- 所在地 岐阜県下呂市森地内
- 設 計 安井建築設計事務所・熊谷設計共同体
- データ 206床/地上6階/R C造(免震構造) /延 19,450.77 m² /2014年2月竣工
- 特 徴 地域中核病院として「生活の場の医療」をテーマとした全個室の総合病院。眺望のよい立地を生かし、スタッフステーションまわりに病室を配置した。病室はユニットホール中心とした5つの個室による多床室的個室群、看護とプライバシーを両立させた。免震構造等のBCP対応、へき地医療のためのヘリポート整備をしている。
- 交 通 JR下呂駅よりタクシー(下呂交流会館の北側)

定 員 40名(JIHa 会員・会友に限る)

参加費 3,000円

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.5時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム(予定)

⌘ 申込方法

- 1) 申込方法：原則としてE-mailに限ります。FAXによる申し込みも受け付けますが、事務量軽減のため、なるべくE-mailをご利用下さい。
- 2) 申込期間：2月26日(水) 10:00～2月28日(金) 15:00(3日間)
先着順ではございませんので、上記受付期間中にお申し込みください。なお、お申し込み数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。
- 3) 記入事項：件名「岐阜県立下呂温泉病院見学会参加申込み」
①参加者名(法人会員は複数並記可)、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mail アドレス or FAX 番号、⑤〒・住所(案内送付先)を記載のこと。
- 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合抽選の上、法人会員は1社2名様以内、会友は1法人1名様とさせていただきます。個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
- 5) 申込の確認：お申し込みいただいたものについて、抽選のない場合は受付期間後の翌日、抽選を行った場合は受付期間後2日以内に結果をメールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせ下さい。
- 6) 受付期間終了後、抽選となった場合は、申込数と併せてホームページにてその旨ご報告します。なお、受付期間内に定員に達しなかった場合は、引き続き受付します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office@jiha.sakura.ne.jp FAX : (03) 3453-7573

報告会「英独仏の医療・福祉建築」 —海外医療福祉建築研修 2013—

参加受付中です

本協会では昨年10月に恒例の海外視察団をロンドン、シュトゥットガルト、パリへ派遣しました。これらの国々は、フランス・ドイツが我が国と同様の医療保険により、またイギリスが国営医療による制度で、いずれも公的医療機関が主体の国々です。今回はこうした国々において、スクリーニング機能を担うクリニック、それを受けて予約診療を行う総合病院、特殊機能病院・施設の実情を学びたいと思ひ企画したものです。アクセスフリーの我が国の医療制度を見直す動きも出始めている昨今、こうしたヨーロッパ諸国の医療制度の現状と施設を学ぶことができ、有意義な視察になりました。

研修病院は、以下のとおりです。

(London)

①Central Middlesex Hospital, ②Hammersmith Bridge Road Surgery, ③Maggie's Centre

(Stuttgart)

④Schwarzwald-Baar Klinikum Villingen-Schwenningen GmbH,

⑤Diakonie-Klinikum Stuttgart, ⑥Rems-Murr-Kliniken gGmbH, ⑦Zollernalb Klinikum gGmbH

(Paris)

⑧Clinique Monet, ⑨Medical Care Center for Disabled Persons,

⑩Centre Hospitalier François Quesnay

このたび、本視察の報告会を下記により開催します。一般公開としますので、医療関係者など会員以外の方もお誘い合わせの上ご参加下さい。また、報告会終了後には出席者の交流会を予定しております。参加を希望される方は当日受付にお申し出ください（懇親会費 1,000 円）。

なお、例年どおり、出席者には本視察の報告書をお配りします。報告書は、報告会に出席されない方にもお頒けしていますので、ご希望の方はメールにてご注文下さい。（A4判・カラー/4,000 円）

記

日 時 2014年3月24日（月）13:30～16:00 [13:00 受付開始]

会 場 工学院大学・新宿キャンパス高層棟A-0765室（東京都新宿区西新宿1-24-2）

地図 → <http://www.kogakuin.ac.jp/facilities/campus/shinjuku/access.html>

*JR新宿駅 西口/京王線・小田急線・地下鉄各線「新宿駅」下車 徒歩5分

講 師 山下 哲郎 氏（工学院大学 教授）ほか

参加費 5,000円（報告書代含む）＜一般公開＞

定 員 60名（先着順）

配布資料 海外医療福祉建築研修2013 研修報告書（A4判・カラー/頒価4,000円）

懇 親 会 会場：工学院大学内ファカルティクラブ（低層棟8階）

会費：1,000円（当日受付にてお支払いください）

（公社）日本医療経営コンサルタント協会「医療経営コンサルタント」継続研修：2.5時間＜予定＞
建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

※お申込み方法

メールまたはfaxにてお申込み下さい。E-mail:office@jiha.sakura.ne.jp FAX:03-3453-7573
記入事項：件名「報告会 英独仏の医療・福祉建築」参加申込み①参加者名（法人会員は複数並記可）、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mail アドレス or FAX 番号、⑤〒・住所（返信先）を記載のこと。報告書のみご希望の方は、「報告書のみ希望」と記入。報告会終了後、請求書をつけてお送りします。

～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．

一般社団法人 日本医療福祉設備協会 研修会案内

テーマ：病院の環境整備と「病院設備設計ガイドライン(空調設備編)」の解説

当協会の病院空調設備に関するガイドラインは、1989年に「病院空調設備の設計・管理指針」の名称で発行され、その後1998年と2004年に2回の改訂を重ねながら、医療福祉設備関係者の皆様に広く活用されてきたところです。

しかしながら、2004年の改訂以降、順次指針の運用上の課題が生じてきており、また国内外で数多くの感染制御に関する知見等が報告されるなど、それらの整合性を図ることが求められるようになってきていました。

そこで、昨年5月に当協会の「規格・指針委員会」内に、「病院設備設計ガイドライン(空調設備編)」作成ワーキングを立ち上げ、改訂作業をスタートさせました。本年8月には、当協会のホームページ上でパブリックコメントを求め、多くの方々から意見を頂くことができました。それに基づき検討・修正を加え、本年10月に「病院設備設計ガイドライン(空調設備編)HEAS-02-2013」として本ガイドラインを発行したところです。

今回の研修会では、まず「病院の環境整備(仮題)」について大久保先生からお話を頂き、次に本ガイドラインのワーキングの各講師から各章ごとに分かりやすく解説をして頂きます。

病院の整備計画や管理運営に携わる方々、設計事務所、企業やメーカーの方々の多数のご参加をお待ちしております。

なお、本講座は『認定ホスピタルエンジニア』認定更新点数20点を取得できます。

(公社)日本医業経営コンサルタント協会の継続研修認定(6.0時間)予定

記

日時： 2014年2月21日(金) 10:00～17:00

会場： 日中友好会館 地下1階大ホール(東京都文京区後楽1丁目5番3号)

※都営大江戸線「飯田橋」駅より徒歩3分、各線「飯田橋」駅より徒歩7分

定員： 150名

会費： 設備協会会員 11,000円 / 一般 16,000円 (どちらもテキスト代を含む)

※参加費は事前に銀行振込みとします。

なお、お振込み頂いた参加費は一切返金いたしませんのでご了承ください。

病院の環境整備と「病院設備設計ガイドライン(空調設備編)HEAS-02-2013」の解説 プログラム

(敬称略、タイトル・講師・時間は変更されることがあります。)

10:00-10:05 主催者挨拶/辻 吉隆(企画委員長)

10:05-11:05 病院の環境整備(仮題)/大久保 憲(東京医療保健大学 副学長)

11:05-11:40 病院設備設計ガイドライン(空調設備編)経緯 基本方針 HEAS-02-2004 からの変更点/
鈴村 明文(株伊藤喜三郎建築研究所 取締役環境技術本部長)

12:30-13:00 病院設備設計ガイドライン(空調設備編) 解説(1)概要 結露対策/
笠原 靖弘(株伊藤喜三郎建築研究所 大阪支店 機械設備部 次長)

13:00-14:00 病院設備設計ガイドライン(空調設備編) 解説(2)病院感染対策 室内環境/
龍 英夫(大成建設(株) 設計本部 設備設計第一部 シニア・エンジニア)

14:10-15:40 病院設備設計ガイドライン(空調設備編) 解説(3)運転・保守 空調方式・機器 省エネルギー/
井田 寛(株日本設計 環境・設備設計群 グループ長)

齋藤 一彦(株山下設計 技術設計部門 機械設備設計部 部長)

金谷 靖(株日建設 設備設計部門 設備設計部 主管)

15:40-17:00 病院設備設計ガイドライン(空調設備編) 解説(4)部門別設計指針/
辻 裕次(清水建設(株) 設計本部 設備設計部4部 グループ長)

申込方法： 設備協会HP (<http://heaj.org/study/info.html>) よりお申込み下さい。

一般社団法人 日本医療福祉設備協会 E-mail : info@heaj.org

～．～

サービス付き高齢者向け住宅実務講習会のご案内

「サービス付き高齢者向け住宅」は、高齢者の住居の安定確保に関する法律の改正に基づき、高齢者が安心して暮らせる良質な賃貸住宅として、居室の広さや設備、バリアフリーなどのハード面の条件を備えるとともに、ケアの専門家による安否確認や生活相談サービスの提供が必須の住宅です。

このサービス付き高齢者向け住宅の事業化にあたっては賃貸住宅運営のほか、介護、医療の各制度等に精通していることが重要となります。

(一財) 高齢者住宅財団では、サービス付き高齢者向け住宅の事業化を企画できる人材の養成を目的として、昨年度に引き続き、標記講習会を開催致します。国の施策や民間事業者の先進事例の紹介、事業化にあたっておさえておくべきポイントの解説など、実務に役立つプログラムとなっております。

事業化をお考えの住宅、医療、介護等の事業に関わる方々、公的住宅供給主体や行政、コンサルタントの方々など、広くご参加いただきますようご案内申し上げます。

◆開催概要◆

日 時：平成26年3月10日(月) 10:00～16:40 (予定)

会 場：連合会館 2階 大会議室 (千代田区神田駿河台3-2-11) <http://rengokaikan.jp/access/>

募集人数：200名程度

参加費：財団賛助会員・出捐団体 15,000円、一般 20,000円

主 催：一般財団法人 高齢者住宅財団

後 援：(予定) 人にやさしい建築・住宅推進協議会

◆プログラム(予定)◆

1. サービス付高齢者向け住宅に関する施策動向について
国土交通省住宅局安心居住推進課 企画専門官 江田頼宣
2. 地域包括ケアとサ付き住宅
～次期介護保険制度改正を見据えた高齢者住宅の展望と課題～
大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 三浦研
3. 高齢者が求める高齢者住宅とは ～自立高齢者のニーズとミスマッチの現状～
高齢者住宅情報センター大阪 センター長 米沢なな子
4. 実践事例から学ぶサービス付き高齢者向け住宅の事業化について
 - <事例紹介①>東京建物不動産販売(株)の取り組みと展開
～不動産業界からアプローチするサ付住宅～
東京建物不動産販売(株) 賃貸理行本部 担当部長 菊地達也
 - <事例紹介②>東京建物不動産販売(株)の事業戦略
～商品企画、設計、運営、入居営業手法のポイント～
東京建物(株) 住宅事業本部住宅賃貸事業部
高齢者住宅推進グループ 課長代理 岡野春日子
 - <事例紹介③>不動産会社と組む介護会社が考えるサービス付高齢者向け住宅とは
～グレイプスシリーズでの地域認知から運営まで～
(株)やさしい手 開発本部新規事業統括部 野村衣余

お申込方法：高齢者住宅財団ホームページ (http://www.koujuuzai.or.jp/html/page03_17.html) より
申込用紙をダウンロードしていただき、下記FAXもしくはメールに添付の上お申し込み
ください。

お問合せ先：(一財) 高齢者住宅財団 担当：調査研究部 葛西 (受付担当：荒木)
TEL：03-6672-7227 FAX：03-3206-5256
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-20-9 京橋第八長岡ビル4F
E-mail：jitsumul3@koujuuzai.or.jp

一般社団法人 日本医療福祉建築協会
報告書等のご案内

入手ご希望の方はホームページよりお申し込みください。

尚、消費税法改正により平成26年4月から消費税率が8%に引き上げられることになり、当協会でも価格設定の見直しをさせて頂くこととなりました。4月1日からは現行の価格を本体価格として、それに8%の消費税を加えた価格に改訂させていただくことをご了承くださいますようお願い申し上げます。(詳細は<http://www.jiha.jp/>にてご確認ください。)

□報告書 <http://www.jiha.jp/project/publication/researchreport.html#researchreport>

◆ 課題研究報告書『超高齢社会の急性期病棟の運用と施設計画に関する研究報告書』

(主査：辻吉隆／2012年／A4判246頁／頒価4,000円)

世界に先駆け超高齢社会に突入したわが国では、65歳以上の高齢入院患者の比率は現在70%を超え、急性期病棟等において、高齢者特有の課題に対する運用及び施設計画上の対応が一段と要求されるようになってきている。本研究では、超高齢社会における急性期病棟計画の新たな展開を探るため、わが国の病棟の現状調査とあり方について考察を行った。

◆ 海外研修報告書『海外医療福祉建築研修2011研修報告書』

(コーディネーター：河口豊／訪問先：米国・カナダ／A4判カラー102頁／頒価4,000円)

米国のニューヨーク、ボストン、フィラデルフィア、そしてカナダのハミルトンにて9施設と設計事務所を訪問。米国を代表する病院の増改築、都市部での実現1号とされるユニットケア型高齢者施設、著名な建築事務所による高度治療施設等サステナブルな医療福祉施設を視察。ボストン建築家協会(BSA)メンバーとの交流会レポート、並びに米国の医療制度体制、病院建築の計画とデザイン、家具、インテリアにおける昨今の米国病院建築事情が報告されている。

◆ 課題研究報告書『集中治療部門の運用と施設計画に関する研究報告書』

(主査：辻吉隆／2011年／A4判260頁／頒価4,500円)

本研究は、「ICU」を中心とする集中治療施設に関する現段階での実態と、運営者が見る現状の満足度および建築計画におけるあるべき姿について明らかにし、いわゆる施設基準とは異なる、設計のスタンダード策定に寄与することを目標としている。

◆ 課題研究報告書『病院の部門別面積に関する研究報告書』

(主査：川島浩孝／2009年／A4判73頁／頒価4,000円)

2001年以降に竣工した病院の部門別面積に関するデータを分析することにより、既往研究の成果を現在の病院建築の状況に合わせた形で継承するとともに、設計ツールとしての部門別面積配分データのあり方を探ったもの。従来の5部門に「共用動線部」を加えた計6部門の大分類による「部門別面積算定ルール」を新たに設定するほか、病棟面積を除いた「病棟外面積に対する部門面積配分」や「病棟内機能別エリア」などの手法を提案・分析している。

◆ 課題研究データCD『病院の部門別面積に関する研究データCD』(CD-ROMのみ)

(主査：川島浩孝／2012年／CD-ROM／頒価4,000円)

2009年の標記研究報告書発行後の詳細データ開示を望む声に応え、部門別面積研究の分析元の数値データを収録したCD。部門面積・単位面積については22病院、病棟面積については19病院を分析対象として、部門別実面積・病棟実面積・部門別単位面積を編集可能なエクセルデータで収録。設計等の参考にお役立てください。

◆ 課題研究報告書『病院における手術部の運用に関する研究報告書』

(主査：中山茂樹／2009年／A4判156頁／頒価3,500円)

手術部に対する建築計画上の課題は、以前とは大きく異なってきた。本研究では、注目すべき事例の視察やヒアリング、またシンポジウムや研究会における討論を通じて、病院手術部やこれと関係するHCU・ICU、あるいは外来手術を行う場において、実際にどのような運用がなされているのか、各部門間でどのような調整が必要なのか等に関する実情を明らかにしつつ、その将来像を考えるための課題を抽出した。

◆ 課題研究報告書『医療・福祉施設の設計者選定におけるプロポーザルコンペの実情に関する調査研究報告書』(主査：中山茂樹／2007年／A4判109頁／頒価3,000円)

本調査は、近年契約された医療福祉施設の設計者選定において、その実情を明らかにした。同時に当協会が作成(2002年)したプロポーザルガイドラインとの整合性を確認するとともに、ガイドラインの実施を阻害している要因があるとすればそれが何かを明らかにし、公平で透明性の高い設計者選定に必要な事項を検討した。

◆ 課題研究報告書『重度身体障害者グループホームに関する実態調査報告書』

(主査：松田雄二／2007年／A4判103頁／頒価3,000円)

各自治体で独自に展開されてきた重度身体障害者グループホームに関し、東京都での12施設に対してヒアリングと観察調査による綿密な調査を実施、結果を整理したもの。入居者の身体状況や各施設の平面図など、いままでほとんど整理されることのなかった施設種別に関する情報を多数掲載。

◆ 課題研究報告書『～高齢者施設におけるエンド・オブ・ライフ～ 高齢者介護施設における重度化に関する研究報告書』(主査：大原一興／2006年／A4判160頁／頒価3,000円)

特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型病床など、医療体制が異なる高齢者施設3施設において、入居者が死に至るまでのプロセスを詳細に記述。そこから医療・介護・家族などの関わり方を整理し、住まいに近づきつつある高齢者施設がエンド・オブ・ライフの場所として選択肢の1つとなるための検討事項を提示。

◆ 『塩原病院整備改築計画プロポーザルコンペ提案作品集』(2004年／A4判167頁／頒価3,000円)

回復期リハビリテーション病棟を中心的な機能とする栃木県医師会温泉研究所附属塩原病院の改築に当たり、当協会の全面的な協力のもとに2003年に行われたプロポーザルに寄せられた提案29点と、募集要項、審査結果等を掲載。

◆ 課題研究報告書『デイサービス施設の計画モデル開発に関する研究報告書』

(主査：上野淳／2001年／A4判240頁／頒価5,000円)

高齢者デイサービスセンターの運営および建築に関する調査結果に基づき、センターに求められる施設機能をダイアグラム化して「モデルプラン」を提案。資料篇として11施設の事例集(建築・運営・調査データ、図面、写真)および活動場面集を収録。

◆ 課題研究報告書『新看護体系における看護単位の大きさに関する研究報告書』

(主査：筧淳夫／1999年／A4判85頁／頒価4,000円)

日本の病院では今なお1看護単位50床を標準とする通念が定着しているが、近年では病棟規模の根拠となる諸要因は大きく変化しつつある。近未来へ向けて新しい看護単位の姿を、看護・建築の両面から構造化して考察した研究報告書。

◆ 課題研究報告書『病院の地震対策の具体策に関する提言的研究報告書』

(主査：筧淳夫／1998年／A4判144頁／頒価4,000円)

大震災後への万全な対策を備えた病院の実現はなかなか困難であり、緊急時にも一定の機能を保持しうる現実的な対策を講じることが肝要となる。過去の研究実績に新しい研究成果を加え、施設に強固な耐震対策を施すための具体的かつ実施可能な対策を提言。

◆ 課題研究報告書『痴呆性高齢者グループホームの運営ならびに生活空間に関する研究報告書』

(主査：外山義／1998年／A4判130頁／頒価4,000円)

認知症という生活障害を有する高齢者が、あるグループホームに馴染んでいく過程を半年以上にわたって追跡しその日常生活を克明に記述し、ケアにおいて空間の果たす役割を浮き彫りにする事例研究。

◆ 課題研究報告書『兵庫県南部地震病院被災調査報告書』

(主査：中山茂樹／1996年／A4判190頁／頒価4,000円)

1995年1月、阪神・淡路地域を襲った直下型大地震の直後から、当協会は関連機関・団体とともに病院の被災調査を行った。調査対象は22病院、被災状況、復旧過程、災害に強い病院づくりのためのアイデアなどで構成されている。

□情報シート集 <http://www.jiha.jp/project/publication/researchreport.html#informationsheets>

※ 掲載情報：1) データシート(施設概要・建築概要・設備概要・運営指標・部門別面積・特徴) 2) 全階平面図+写真

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集2012』(A4判481頁/頒価：JIHA会員9,500円 一般19,000円)

掲載施設：2009年4月～2012年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 110件 (JIHa Data File付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集2011』(A4判494頁/頒価：JIHA会員9,500円 一般19,000円)

掲載施設：2008年4月～2011年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 111件 (JIHa Data File付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集2010』SOLD OUT

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集2009』SOLD OUT

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集2008』(A4判545頁/頒価：JIHA会員10,000円 一般20,000円)

掲載施設：2005年4月～2008年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 120件 (JIHa Data File付)

- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2007』(A4判 733頁/頒価：JIHA 会員 12,000円 一般 24,000円)
掲載施設：2004年4月～2007年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 171件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2006』(A4判 751頁/頒価：JIHA 会員 12,000円 一般 24,000円)
掲載施設：2003年4月～2006年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 179件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2005』(A4判 585頁/頒価：JIHA 会員 9,500円 一般 19,000円)
掲載施設：2002年4月～2005年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 139件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2004』(A4判 613頁/頒価：JIHA 会員 10,000円 一般 20,000円)
掲載施設：2001年4月～2004年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 136件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2003』(A4判 505頁/頒価：JIHA 会員 9,000円 一般 18,000円)
掲載施設：2000年4月～2003年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 118件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2002』(A4判 561頁/頒価：JIHA 会員 8,500円 一般 17,000円)
掲載施設：1999年4月～2002年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 138件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2001』(A4判 600頁/頒価：JIHA 会員 11,000円 一般 22,000円)
掲載施設：1998年4月～2001年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 144件 (JIHa Data File 付)
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2000』(A4判 624頁/頒価：JIHA 会員 11,500円 一般 23,000円)
掲載施設：1997年4月～2000年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 150件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1999』(A4判 578頁/頒価：JIHA 会員 10,500円 一般 21,000円)
掲載施設：1996年4月～1999年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 140件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1998』(A4判 428頁/頒価：JIHA 会員 9,600円 一般 19,000円)
掲載施設：1995年4月～1998年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 111件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1997』(A4判 537頁/頒価：JIHA 会員 9,800円 一般 19,500円)
掲載施設：1994年4月～1997年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 133件
- ◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1996』(A4判 539頁/頒価：JIHA 会員 10,000円 一般 20,000円)
掲載施設：1993年4月～1996年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 157件

寄贈書籍紹介

協会へ寄贈された書籍をご紹介します。

・「高齢者のすまい」

現代が求める高齢者の住まいと住み方のテキスト。高齢者のすまいの計画・設計をする上での基本的な考え方や留意すべき点を示し、18の事例を紹介している。

監修者：長澤 泰

執筆者：浅沼 由紀[主査]・長島 一道・糸山 剛・菅野 正広・西田 達生

発行：株式会社 市ヶ谷出版社

定 価：3,000円 (税別)